

網走市新庁舎建設に係る説明会 議事録

説明先：駒場地区

開催日時：令和元年7月16日（火）18時00分～20時00分

説明会場：駒場住民センター

出席者：3名

Q1. 人口の少ない下エリアより上エリアの方が良いのでは？

- ・市役所を利用する頻度が高いのは、子育て世代を含む現役世代だが、開庁時間帯の昼間人口を確認したところ、従業員の7割が下エリアにいる。そのため、下エリアに庁舎がある方が利便性は高いものと考えられる。

Q2. 国の支援事業が期限付きはおかしいのでは？

- ・平成29年度に創設された国の支援事業は、2020年度末までに完成した庁舎が対象であったが、平成30年12月に期限延長が行われ、2020年度末までに実施設計に着手したものが対象となった。引き続き全国市長会などを通して国に要望することとしているが、国の財政状況を考慮するとこれ以上の延長等はないものと認識している。

Q3. 検討委員会の委員は公表しないのか？

- ・市ホームページで公表している。

Q4. 金市館跡地に建設するメリットは？

- ・バスターミナルの再整備の報道もあるが、新庁舎の建設によって中心市街地の商業活性化につながることを期待している。しかし、市の施策だけでは限界があり、民間の活力に期待している。

Q5. 車社会の中で4条通りを一方通行に変更したのに、庁舎を建設するのはなぜ？ 違法駐車？

- ・4条通りを一方通行にした経過は不明だが、建設位置が金市館ビル跡地周辺敷地に決まれば4条通りや5条通りの使い方の議論になると考える。

Q6. 市民会館跡地に建設できないのか？

- ・市民会館は大ホール機能のあり方についての結論が得られていないことや、現施設の解体が必要となるため、国の支援を得るための時間的な制約を克服できないと判断した。

Q7. 網走高校跡地に建設できないのか？

- ・旧網走高校は、敷地面積が約 2500 m²でかなり面積が小さい。また高齢者施設の建設予定となっている。

Q8. 中心市街地の一等地に庁舎を建てて周りから何か言われませんか？

- ・これまで金市館ビル跡地に進出したいという事業者はいなかった。

Q9. 金市館ビル跡地の利活用ができないから市が買い取るのか？

- ・平成 21 年にラルズが閉鎖された後に、市や経済団体、金市館では入居者や商業施設等の誘致を試みたが結果的には断念をした。平成 25 年にはメンテナンスも停止されたため、市中心部のビルが廃墟になることが懸念され、建物撤去に向けた方策を模索するに至った。

経産省が民間事業者を対象に、建物解体費を補助する時限的な制度を設けたことから、商店街振興組合は手続き費用を負担して所有権を取得し、取得・解体費用を国が約 1 億 5 千万円と市が約 1 億 2 千万円の補助金を充てて、補助要件であるコミュニティ機能をもたせる空間として整備した経過がある。

この空間を駐車場やイベント広場等として活用することは、要件に合致することから、今後もこのような土地利用を継続していくことは問題ないが、市としては土地を取得するつもりはないことから、土地所有者と相談する必要がある。

Q10. 建設位置は議会で決まるならば、なぜこの説明会が必要なのか？

- ・市民の声を基本構想策定検討委員会や新庁舎建設特別委員会に報告して議論・判断の参考としていただく。

Q11. 総合的な判断を示してほしい。

- ・①市民にとって便利な立地なのか、あるいは少なくとも不便になることはないかという点で地方自治法や市の関連計画に合致しているか、②災害拠点としての対応・機能が今よりも向上するか、③経費をかけずに、早期に建設できる方法・場所はどうか、この3点を総合的に検討して判断した。

Q12. コンパクトシティの考えは盛り込まれているのか？

- ・関連計画にコンパクトシティの推進について記載がされており、庁舎建設位置の比較検討では関連計画との整合性について評価をしている。都市計画マスタープランでは、中心市街地を都市拠点として官公署や商業施設などを集積する地区としており、金市館ビル跡地周辺敷地に建設することは合致しているものである。

Q13. 津波のことばかり言われるが、津波が来る、来ないは誰にもわからない。津波のメカニズムや地形を示して津波は来ないと説明してはどうか？

- 津波のメカニズムは市職員レベルが解明できるものではなく、津波ハザードマップで浸水想定区域が示されている。現在の津波ハザードマップでは、金市館ビル跡地周辺敷地は浸水想定区域外となっている。
- 津波災害への備えは必須と考えており、津波による人的被害を低減するためには、下エリアに一時避難機能を持つべきではないかと考えている。

(ご意見) 津波を考えて高台にすべき。

(ご意見) 建設位置は決まったようなニュアンスで受け止めているが、市が様々な観点で評価して考えたのだと思っている。官公署や商業施設といった都市基盤の集約・集積は大事なことである。バスターミナルの再整備の話もあるが、市庁舎の近くにあることが全ての面で利便性があると言える。市庁舎の位置は早く決めないと全ての面が後手後手に回ってしまう。

(ご意見) 津波だけが災害ではない。高台地区であっても大雨や水害による土砂崩れなどもある。最近の水害が多い。みんな津波だけを取り上げているが、津波だけで判断するのはいかがなものかと思う。

(ご意見) 利便性だけで判断すべきではない。総合的に判断すべきで、市の判断が求められる。

(ご意見) 津波はそんなに来るものではないと思う。どれくらいの頻度で発生するか？